

令和6年度 第2回宇部市史編さん委員会議事録

1 開催日時及び場所

令和6年8月6日（火）14:00～15:30

宇部市役所5階 第2委員会室

2 出席者

委員

脇和也（委員長）、岩元修一、三浦房紀、村上隆、安井敬子、山田稔
市

古林学（総合政策部長）、田中弓子（市史編さん室長）、

竹原よしえ（市史編さん室）、唐沢陽司（同室）、植野麗子（併任：学びの森くすのき館長）、石川健（併任：学びの森くすのき）、北野瑞貴（併任：同館）

3 議事

（1）市史編さん委員会等の体制について

（2）その他

4 別添資料

宇部市史編さん筆耕要領及び校正要領（案）【非公開】

5 会議要旨

開会

委嘱状交付

・更新の承諾があった委員5名及び新規に委嘱する委員1名へ交付。

委員長挨拶

議事

（1）市史編さん委員会等の体制について

事務局・
委員

○副委員長の選出について

・複数名の委員から、山田稔委員（山口県立山口博物館主任）を副委員長に推す意見あり。

→承認された。

○新たな専門部会体制について

・市史編さん専門部会旧楠町史近世部会の部会長に、山田稔委員が就任。

・土井浩委員、牛島朗委員は、近現代部会に参加。

→承認された。

・旧楠町史の各時代区分の内容・バランスを充実させることを目的に、新たな専門部会委員候補者の提案があった。

→事務局から候補者へ打診することとなった。

(2) その他	
事務局	<p>○筆耕要領及び校正要領（案）について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現在作成中の「たたき台」を事務局が提示。今後、各部会で意見を聴取し、編さん委員会で審議いただきたい。 →筆耕要領等については、各部会委員からの意見聴取後に、事務局から案を示すこととなった。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・維新前後をどう分けるのか整理して欲しい。 ・資料やデータ整理を担当する専任の事務局員が必要。 ・読みやすくするため、校訂・編集を専門家に任せることも必要。 ・執筆者には、どのくらいの分量でどこまでやったらいいかなど、事務局でしっかり決めて示して欲しい。 ・装丁なども工夫して、読んでもらえる・売れる市史を。 ・市史を読んで興味を持った人が、実際にその場に行けるような位置情報システム等の活用も。 ・来年1月に「歴史講演会」の開催を予定。 <p>■近現代部会（8月2日開催）の協議概要を、脇部会長から以下のとおり報告された。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎どの部分を誰が書くかということをおおよそ決定。 ◎時系列的に章立てをして近現代全体を記述する。また、特集という形で、いくつかテーマを設けて書いてもらうことも考えている。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・次回の開催は、部会の進捗状況に合わせて、委員長と相談させていただく。
委員長	<p>以上で第2回宇部市史編さん委員会を閉会する。</p>